



平成31年4月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年9月12日

上場会社名 日東製網株式会社

上場取引所 東名

コード番号 3524 URL <http://www.nittoseimo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 宏明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 北方 浩樹

TEL 084-953-1234

四半期報告書提出予定日 平成30年9月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年4月期第1四半期の連結業績(平成30年5月1日～平成30年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年4月期第1四半期	3,929	4.4	31		45		79	
30年4月期第1四半期	4,111	6.0	161	34.8	145	3.8	102	22.7

(注) 包括利益 31年4月期第1四半期 82百万円 (%) 30年4月期第1四半期 66百万円 (348.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年4月期第1四半期	30.49	
30年4月期第1四半期	39.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年4月期第1四半期	20,902	5,355	25.0	2,010.97
30年4月期	20,433	5,568	26.6	2,093.55

(参考) 自己資本 31年4月期第1四半期 5,216百万円 30年4月期 5,430百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年4月期		0.00		50.00	50.00
31年4月期					
31年4月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年4月期の連結業績予想(平成30年5月1日～平成31年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	1.7	600	52.3	500	13.6	400	23.1	154.22
通期	20,000	5.2	1,150	15.3	1,000	2.0	750	4.4	289.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年4月期1Q	2,605,000 株	30年4月期	2,605,000 株
期末自己株式数	31年4月期1Q	11,220 株	30年4月期	11,220 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年4月期1Q	2,593,780 株	30年4月期1Q	2,593,925 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国・中国の貿易摩擦の動向や欧米の利上げ、新興国通貨の下落など経済に対する影響も懸念される状況ですが、欧米景気の拡大や政府の経済政策により、国内企業の業績や雇用・所得環境が改善に見られるなど、回復基調で推移しております。

当社グループ主力ユーザーの水産業界におきましては、猛暑や集中豪雨などかつてないほどの異常気象による漁業関連業者への影響や一部水産資源の漁獲量の規制など厳しい状況にありますが、世界的な魚食ブームの拡大により、輸出額は年々増加傾向にあるなど、経営環境は概ね安定しております

このような状況のもと、当社グループの売上高は、船舶の売上高は増加しましたが、養殖網の売上高の減少や定置網の一部出荷が第2四半期以降になったことにより、前年同期と比べて減少しました。営業利益は、生産の省力化を目指し、無駄な費用の削減に努めておりますが、原材料費の上昇、運送費や人件費等の費用が増加したことにより、前年同期と比べて減少しました。営業外費用で為替差損を計上しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,929百万円（前年同期比4.4%減）、営業損失は31百万円（前年同期は161百万円の利益）、経常損失は45百万円（前年同期は145百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は79百万円（前年同期は102百万円の利益）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

〔漁業関連事業〕

売上高は3,298百万円（前年同期比4.4%減）となりました。主な要因は、船舶の売上高は増加しましたが、養殖網の売上高の減少や定置網の一部出荷が第2四半期以降になったことによるものです。利益面は、原材料費の上昇、運送費や人件費等の費用が増加したことにより、セグメント損失は16百万円（前年同期は151百万円の利益）となりました。

〔陸上関連事業〕

売上高は630百万円（前年同期比4.3%減）となりました。主な要因は、陸上ネットの施工工事の受注は順調に推移しておりますが、防虫網等の産業資材の受注が減少したことによるものです。利益面は、売上高が減少したことにより、セグメント損失は14百万円（前年同期は9百万円の利益）となりました。

〔その他〕

前期に引き続き機械の部品加工等の受注が低調に推移したこと等により、売上高0百万円（前年同期比57.8%減）となりました。利益面は、売上高が減少したことにより、セグメント損失は0百万円（前年同期は0百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ468百万円増加し、20,902百万円となりました。その主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ316百万円増加し、14,141百万円となりました。これは、たな卸資産が増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ152百万円増加し、6,760百万円となりました。これは、石巻事業所の有形固定資産が増加したこと等によるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ1,181百万円増加し、10,218百万円となりました。これは、仕入債務は減少しましたが短期借入金が増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ500百万円減少し、5,328百万円となりました。これは、長期借入金が増加したこと等によるものです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ212百万円減少し、5,355百万円となりました。これは、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成30年6月11日に公表いたしました平成31年4月期連結業績予想に変更はありません。ただし、今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合は、適時に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,107,439	947,303
受取手形及び売掛金	6,867,125	6,683,854
商品及び製品	3,791,609	4,241,155
仕掛品	624,602	589,774
原材料及び貯蔵品	1,237,292	1,312,590
その他	323,510	493,151
貸倒引当金	△126,463	△126,224
流動資産合計	13,825,117	14,141,604
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,372,309	2,370,260
その他(純額)	2,471,625	2,652,812
有形固定資産合計	4,843,934	5,023,073
無形固定資産		
	81,947	76,795
投資その他の資産		
長期営業債権	988,481	964,731
繰延税金資産	179,678	172,439
その他	1,254,517	1,255,227
貸倒引当金	△740,258	△731,819
投資その他の資産合計	1,682,418	1,660,579
固定資産合計	6,608,301	6,760,447
繰延資産	93	-
資産合計	20,433,512	20,902,052

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,778,639	3,473,930
短期借入金	3,729,192	5,381,655
1年内償還予定の社債	100,000	-
賞与引当金	235,927	212,143
その他	1,193,642	1,150,828
流動負債合計	9,037,400	10,218,557
固定負債		
長期借入金	4,958,686	4,445,243
長期末払金	51,000	43,129
役員退職慰労引当金	187,602	197,802
退職給付に係る負債	483,894	495,555
繰延税金負債	107,103	107,100
その他	39,779	39,221
固定負債合計	5,828,066	5,328,051
負債合計	14,865,466	15,546,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,378,825	1,378,825
資本剰余金	510,292	510,292
利益剰余金	3,613,542	3,404,775
自己株式	△17,544	△17,544
株主資本合計	5,485,115	5,276,349
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,126	33,356
為替換算調整勘定	△110,044	△93,700
その他の包括利益累計額合計	△54,917	△60,343
非支配株主持分	137,847	139,437
純資産合計	5,568,045	5,355,443
負債純資産合計	20,433,512	20,902,052

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年5月1日 至平成30年7月31日)
売上高	4,111,254	3,929,516
売上原価	3,284,492	3,196,398
売上総利益	826,762	733,118
販売費及び一般管理費	665,135	764,197
営業利益又は営業損失(△)	161,626	△31,078
営業外収益		
受取利息	8,550	5,500
持分法による投資利益	22,551	-
為替差益	785	-
補助金収入	-	39,999
その他	23,977	21,293
営業外収益合計	55,864	66,794
営業外費用		
支払利息	24,557	19,313
手形売却損	5,385	3,963
保証債務費用	31,191	21,714
為替差損	-	26,607
その他	10,573	9,941
営業外費用合計	71,708	81,541
経常利益又は経常損失(△)	145,782	△45,826
特別利益		
固定資産売却益	145	-
特別利益合計	145	-
特別損失		
解体撤去費用	1,749	-
固定資産除却損	187	-
投資有価証券評価損	1,000	-
特別損失合計	2,937	-
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	142,991	△45,826
法人税、住民税及び事業税	14,968	14,567
法人税等調整額	24,481	17,089
法人税等合計	39,449	31,656
四半期純利益又は四半期純損失(△)	103,541	△77,482
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,112	1,594
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	102,428	△79,077

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年5月1日 至平成30年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	103,541	△77,482
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,910	△21,774
為替換算調整勘定	△30,792	20,069
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,068	△3,725
その他の包括利益合計	△36,950	△5,430
四半期包括利益	66,590	△82,912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65,475	△84,503
非支配株主に係る四半期包括利益	1,115	1,590

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年5月1日至平成29年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,450,313	658,719	4,109,032	2,221	4,111,254
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,450,313	658,719	4,109,032	2,221	4,111,254
セグメント利益又は損失(△)	151,971	9,730	161,701	△75	161,626

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結会計期間より、有限会社吉田漁業部の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「漁業関連事業」のセグメント資産が、70,222千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「漁業関連事業」のセグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間より、有限会社吉田漁業部の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。これにより、のれん21,721千円が発生しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年5月1日至平成30年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,298,256	630,324	3,928,580	936	3,929,516
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,298,256	630,324	3,928,580	936	3,929,516
セグメント損失(△)	△16,076	△14,822	△30,898	△180	△31,078

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。